

OTT センゴを楽しみにしているみなさまへ

こんにちは。新たな年度がはじまり
アクセルを踏み込みたくてもサイドブレーキをひいたまま
なかなか前に進みづらい日々が続いております。
2021年度のOTTは「SMALL RACE」と銘打って
小さいサイズながらも継続的にレースを開催していきます。
ちなみに、5月16日（日）、6月6日（日）とすでに
世田谷大蔵運動公園を押さえました。
スケジュールをぜひご調整してお集まりください。

さて、今回のOTT センゴ。
本来ならば21時まで競技場が使えたのですが、
20時に完全撤収することで競技場側とも調整がとれ
無事に開催することができそうです。
これもランナーのみなさんをはじめ、
運営ボランティアスタッフたちも
感染予防対策に積極的にかかわってくださったから。
本当にありがとうございます。
出走するにあたっていろいろとお知らせを
ながながと書いていこうと思います。

○まずはタイムテーブルを。

https://otona-tt.com/pdf/20210418_Timetable.pdf

今回のOTT センゴは午前中の予約がとれなかったということもあるのですが
午後からゆるゆるとはじまっていきます。1500mだと走り足りないなあ。
そんな方はアップがわりに砧公園のクロカンを走り、
リフレッシュしてOTTに望むなんてことも良さそうです。
日曜日の午前中は明治大学の選手をよくみかけます。
ちなみに近隣にはご飯を食べるところがあまりありません。
あってもコンビニやマクドナルドかスターバックス。
最寄り駅でお昼をすませてから会場入りがおすすめです。

○スタートリストをご確認ください。

ざっくりとしたスケジュール感がわかったら
スタートリストで自分がどの組にエントリーされているか探してください。
https://otona-tt.com/pdf/20210418_StartList.pdf
同じくらいのタイムを目標としている選手たちで1組を構成しています。
つまり、一緒にスタートする選手の走力はあまり大差ないのです。
後にマラソン大会などでも出会う可能性も高いひとたち。
せっかくですからお友達になっておきましょう。

○スタート前にはPMディレクターによるタイム設定説明があります。
センゴというのは、余力を残しすぎてもいけないし、
後半失速するほどツッコミすぎてもいけない。
1500mという距離をどうやって攻略するかもポイントです。
それぞれの組のスタート前にはペースメーカーディレクター

荒井輔さん（青山学院主将→JR 東日本→BEAT AC TOKYO コーチ）によるそれぞれの目標タイムに向けたミニセゴ講座的解説を行います。
輔さんは青学が強くなりはじめたころの主将でもあり、日本選手権 1500m で表彰台にもたった実績のあるランナー。
一緒にセゴという距離を攻略しましょう。

○会場は世田谷区大蔵運動公園です。

<https://www.se-sports.or.jp/facility/sougou/map>

たまに駒沢陸上競技場になってしまう方がいらっしゃいます。

最寄り駅は田園都市線用賀・二子玉川もしくは

小田急成城学園前。ここからバスでの移動です。

これまで成城学園～砧公園～桜新町を結んでいたバスが

この春に廃止となりました。

気をつけてくださいね。

○走らないときはマスク着用で。

競技場内にはランナー（キッズランナーの付添いも含む）とボランティア以外は

入場ができないようになっています。クローズドな空間ではありますが、

お互いの健康と安心のためにも走るとき以外はマスクの着用をお願いします。

「どうしてもマスクはしたくない」という方は会場への入場をご遠慮いただくことがあります。

あらかじめご了承ください。

○健康管理シートをお忘れなく。

こちらのページより体調管理シートをダウンロード。

<http://otona-tt.com/pdf/covid19.pdf>

レース当日も検温をし、記入したものを会場にお持ちになってください。

○保護者・引率者の方へ

中学生以下の選手そしてキッズレース参加選手の

保護者・引率者の入場を許可いたします。

保護者の方も体調管理シートをご提出ください。

入場時には検温が必要となります。

ながながと説明してきましたが、

わたくしどもからのお知らせは以上です。

今回も「安全第一・面白第二」くらいの心持ちで

みなさんの走りを支えていくつもりです。

どうぞよろしくおねがいします。

それでは会場でお会いしましょう。

OTT セゴ運営スタッフ一同